

富山市SDGsウィーク

講演会

盗まれた

マイノリティ！

ライツ
少数民族の諸権利



イラストレーション
平野一喜

森・川・海の アイヌ先住権 研究プロジェクト

日時 **2025年2月15日(土)**
14:00～16:00

会場 **ほとり座ライブホール**
富山市総曲輪3-3-16
総曲輪ファッションビル

参加費 **無料(先着60名、予約可)**
遠隔地の方はライブ配信をどうぞ(要予約)
<https://mori-kawa-umi.com/info/8639/>

申し込み **電話 076-405-9340(PECとやま)**

主催 **森・川・海のアイヌ先住権研究プロジェクト**

共催 **環境市民プラットフォームとやま(PECとやま)**



申し込み
フォーム

先住民族に保障されるべき諸権利＝先住権の回復は、21世紀の大きな国際テーマですが、日本国内では遅々として進んでいません。「和人(わじん、シャモ)」と呼ばれる多数派日本人の目には映りにくいマイノリティ・ライツ(少数民族の諸権利)。ヤウンモシリ＝北海道から、その「見える化」に取り組むゲストたちを招き、議論を深めます。

プログラム

主催者ごあいさつ 八重樫志仁／森・川・海プロジェクト代表

1 講演「盗まれたマイノリティ・ライツ 先住民族アイヌの場合」



講師 平田剛士 ひらた・つよし

北海道滝川市在住、フリーランス記者。1964年生まれ。小学～高校生時代を富山市で過ごす。「週刊金曜日」などに寄稿。著書に『非除染地帯 ルポ 3.11後の森と川と海』など。森・川・海プロジェクト副代表。

2 車座での対話

SDGs未来都市
TOYAMA

森・川・海のアイヌ先住権研究プロジェクトは、富山市SDGsサポーターに登録しています。また、The David and Lucile Packard Foundationの支援を受けています。

「カムイチェブ読本」
ご来場のみなさまに
もれなくプレゼント！

